

再評価結果票

広濟寺保育園

1 再評価実施日

令和元年10月1日

2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

3 再評価結果（※評価結果・・・平成28年1月19日 通常評価実施）

◎（25） 児童虐待	
評価結果	虐待防止に関するマニュアルがあり、日々、観察や情報収集に努めており、研修にも参加していますが、虐待に関して全職員が周知できるよう職場内研修等の充実を図ることが望まれていました。
再評価結果	全職員の虐待防止に関する意識の向上と周知を目指して、虐待チェックシートに詳細に記録され、職員会議における報告と常時閲覧できる体制が整っています。虐待に関する外部の研修にも積極的に参加しており、全ての職員が研修報告を閲覧できます。また、虐待予防策として保護者に対して園で「悩み相談室」を開設しています。

◎（28） 地域における役割	
評価結果	市民センターなどの地域の関係機関と連携し、収集した情報は保護者の目に留まるようにしていますが、整理して分類することや掲示内容の整理をすることなど、見やすく工夫することが望まれていました。
再評価結果	収集した情報は、園内における保護者の動線を考慮し、職員室の横に分類整理され、さらに保護者の目にとまりやすいよう工夫し掲示されています。

◎ (32) 実習生や保育体験、ボランティアの受け入れ	
評価結果	園の方針や目的に応じたプログラムについて、文書で実習生に提供し、全職員に周知することが望まれていました。
再評価結果	「保育ボランティア方針」「職場体験方針」「保育実習マニュアル」などが、目的に沿ってつくられています。受け入れに当たっては、対象者に事前におしおりを配布し相互理解に努め、独自の「登録書」を利用し、体験の感想等を記載するようになっていました。また、職員には、年度当初の職員会議でその意義や重要性等の認識を深め、受け入れ側の体制を整えています。

◎ (34) 保育サービス向上への取組	
評価結果	管理者に意欲は感じられますが、「職員からの意見を聞く場」などを設けることや必要な職員の参加の基に自己評価を行い改善策を立て、その結果を全職員に周知することが望まれていました。
再評価結果	管理者は職員一人一人と面談を行い、十分に意見を聞き、その内容について記録されています。また、組織チームワークに関するものや子どもの発達援助について職員の自己評価が実施されています。合わせて、管理者と職員の意見交換が十分されています。

◎ (35) 職員研修	
評価結果	北九州市における研修体系等を利用して研修の機会を確保し、職場内研修も行われていますが、職員の研修希望を聞く機会を設け、一人一人の研修記録を作成するなど、研修の成果を反映した研修計画を立てることが望まれていました。
再評価結果	園外研修の受講に関しては職員の意向を考慮し、計画され、体制が整えられています。受講記録は、個人ファイルや研修ファイルとして丁寧に整理されて、全ての職員が閲覧できるように整えられています。

◎ (38) 安全・衛生管理	
評価結果	消火器の転倒による事故を防ぐための工夫など、事故防止に向けた具体的な取組が望まれていました。
再評価結果	調理室を除く全ての消火器に、事故防止のための転倒防止装置が設置されています。 また、調理室については安全を配慮し、調理員の動線や火元を考慮した場所に消火器を設置しています。